

LT-8のセンサーをLT-200で使用する方法

I. 変換コネクタとサーミスタの種類を設定する方法

1. 2.5φ-3.5φステレオ変換

コネクタを用意します。

Amazon、楽天等で

“25S-35S”と検索して購入します。



前 後
金メッキ

変換アダプタ
2.5φステレオ → 3.5φステレオ
型番 25S-35S ROHS対策済
JAN-CODE 4938591013009

2. LT-200のサーミスタの種類を指定する

“計測条件設定”で使用するチャンネルのセンサーを指定します。

各チャンネルの温度センサー“外部設定” 釦をクリック、センサーの種類を選択します。

サーミスタメーカー

日機装サーモ

製品名

44000/45/46/48/55/44900

温度センサー

30kΩ

以上を選択して設定釦をクリックします。(各チャンネルに設定)

温度センサーの種類を設定 1チャンネル

登録済みサーミスタメーカー/RTD	製品名		
日機装サーモ	44000/45/46/48/55/44900		
温度センサー(抵抗値)選択	30kΩ		
B定数から作成	Steinhart-Hart	登録済みサーミスタを設定	
1.4e-3	237e-4	0.000000099	
<input type="checkbox"/> 独自のR-Tテーブルを作成			
テーブル開始温度	-40°C	温度範囲	80°C
-40°C	884600.000	10°C	58750.000
-30°C	481000.000	20°C	37300.000
-20°C	271200.000	30°C	24270.000
-10°C	158000.000	40°C	16150.000
0°C	94980.000		
Ω			
外部ファイル記録		外部ファイル読込	
記憶	呼出	設定	キャンセル

設定後温度センサーを接続して正しく変換できることを確認してから使用してください。

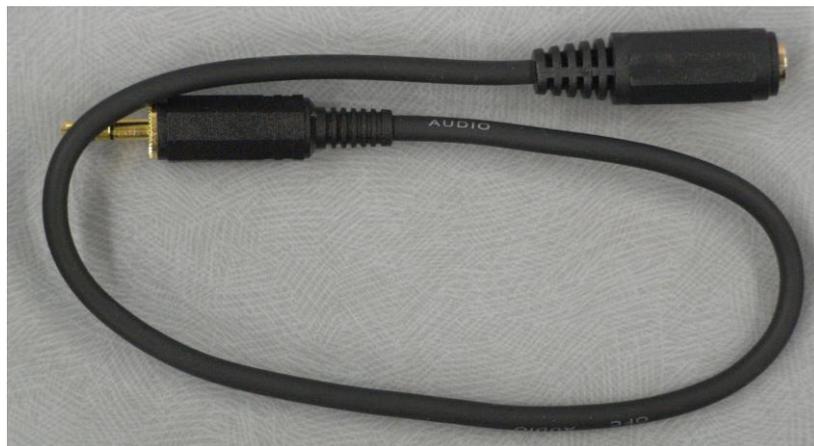
Ⅱ. 専用変換ケーブルを使用

変換ケーブルはLT-8で使用している温度センサーの抵抗値と温度の関係を記録してあります。

このケーブルをLT-200に接続して電源をONしますと接続したチャンネルに温度センサーの情報が読み込まれLT-8用センサーを正しく温度に変換します。

このケーブルを用いると温度センサーを混在した時の設定ミスや、接続チャンネルを間違える事を防げます。

LT8-200 変換ケーブル	型番	LT-2E-03
	長さ	30cm
	価格	¥5,000-



IまたはⅡの方法で使用できます。混在して使用することもできます。

〒330-0063 さいたま市浦和区高砂1-2エイペックスタワー浦和211

TEL. 048-834-0016 FAX. 048-834-4538

グラム株式会社